

# 北方圏農学科 履修モデル <自分の目指すコースの科目を参考に履修してください>

コース		公務員・国際協力機関職員	教員(農業)	バイテク系関連産業	農学系関連産業	環境系関連産業	学術情報関連	農業経営者	大学院進学
開講区分	概要	国家公務員・地方公務員及び国際協力に関する団体を目指す人材の育成	農業高校の教員を目指す人材の育成	医療・製薬・種苗・農薬などのバイテク産業企業を目指す人材の育成	JAを含む農業生産・加工・流通関係企業を目指す人材の育成	環境調査や野生動植物の保全などに関する産業を目指す人材の育成	博物館等で働くことをを目指す人材の育成	農業後継・新規就農を目指す人材の育成	大学院への進学を目指す
総合教育科目	スポーツ関連科目	スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)	スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)	スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)	スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)	スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)	スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)	スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)	スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)
	課題別科目	特別講義(一)～(二)	特別講義(一)～(二)	特別講義(一)～(二)	特別講義(一)～(二)	特別講義(一)～(二)	特別講義(一)～(二)	特別講義(一)～(二)	特別講義(一)～(二)
	就職準備科目	キャリアデザイン ビジネスマナー	ビジネスマナー	キャリアデザイン ビジネスマナー	キャリアデザイン ビジネスマナー	ビジネスマナー	ビジネスマナー インターンシップ	キャリアデザイン	
外国語科目	語学科目	英語関連科目 中国語	英語関連科目	英語関連科目	英語関連科目 中国語	英語関連科目	英語関連科目	英語関連科目	英語関連科目
学科基礎科目	人間関係科目	倫理学	文学・芸術	倫理学	コミュニケーション学・心理学	倫理学	文学・芸術	コミュニケーション学・心理学	コミュニケーション学・心理学
	社会関係科目	地域とビジネス	日本国憲法	生物産業経営史	生物産業経営史	地域とビジネス	生物産業経営史	地域とビジネス	生物産業経営史
	自然関係科目	化学 数学 生物学	化学 生物学 統計学	化学 生物学 統計学	生物学 地学 統計学	生物学 地学 統計学	生物学 統計学	化学 生物学 統計学	
学科専門科目	専門共通科目		バイオテクノロジー概論	バイオテクノロジー概論	バイオテクノロジー概論 地域産業経営論	バイオテクノロジー概論			バイオテクノロジー概論
	創生型科目	オホーツク学(一)			オホーツク学(一)	オホーツク学(一)	オホーツク学(一)	オホーツク学(一)	
	専門基礎科目	生物資源概論 細胞生物学 生態学 分子生物学 土壤肥料学 動物生理学 ネイチャー・マネジメント概論 経済と法 社会と法	生物資源概論 細胞生物学 生態学 分子生物学 バイオケミストリー 土壤肥料学 実験動物学 食香料化学概論	生物資源概論 細胞生物学 分子生物学 バイオケミストリー 実験動物学 動物生理学 食香料化学概論	生物資源概論 細胞生物学 分子生物学 土壤肥料学 分子生物学 土壤肥料学 動物生理学 食香料化学概論	生物資源概論 細胞生物学 分子生物学 土壤肥料学 分子生物学 土壤肥料学 動物生理学 食香料化学概論	生物資源概論 細胞生物学 分子生物学 土壤肥料学 分子生物学 土壤肥料学 動物生理学 食品香料学概論 ネイチャー・マネジメント概論	生物資源概論 細胞生物学 分子生物学 土壤肥料学 分子生物学 土壤肥料学 動物生理学 食品香料学概論 ネイチャー・マネジメント概論	生物資源概論 細胞生物学 生態学 分子生物学 バイオケミストリー 土壤肥料学 動物生理学
	専門コア科目	作物学 資源植物学 動物栄養学 家畜生産管理学 動物遺伝学 森林環境科学 育林学	作物学 植物分子生理学 資源植物学 動物病理学 動物バイオテクノロジー 動物遺伝学 動物バイオテクノロジー 動物栄養学 家畜生産管理学 動物遺伝学 育林学 森林環境科学	植物分子生理学 植物病理学 動物生殖工学 動物バイオテクノロジー 動物栄養学 動物遺伝学 基礎分子生物学	作物学 資源植物学 植物病理学 動物生殖工学 動物バイオテクノロジー 動物栄養学 動物遺伝学 基础分子生物学	植物病理学 動物栄養学 動物行動学 育林学 家畜生産管理学 動物遺伝学 森林環境科学 水圈資源学 原料学	植物病理学 動物遺伝学 動物行動学 森林環境科学 水圈資源学 原料学	作物学 資源植物学 植物病理学 動物生殖工学 家畜生産管理学 動物遺伝学 森林環境科学 経営分析論	大学院進学を志願する者は、指導教員とよく相談して志願分野に関係する専門科目を履修すること
	*なお、所属分野に配当された分野別必修科目を履修すること	*なお、所属分野に配当された分野別必修科目を履修すること	*なお、所属分野に配当された分野別必修科目を履修すること	*なお、所属分野に配当された分野別必修科目を履修すること	*なお、所属分野に配当された分野別必修科目を履修すること	*なお、所属分野に配当された分野別必修科目を履修すること	*なお、所属分野に配当された分野別必修科目を履修すること	*なお、所属分野に配当された分野別必修科目を履修すること	
	学際領域科目	現代環境論 生物産業ビジネス論(一) 生物産業ビジネス論(二)	産業気象学	現代環境論	現代環境論 産業気象学 生物産業ビジネス論(一) 生物産業ビジネス論(二)	現代環境論 産業気象学	現代環境論 産業気象学	現代環境論 産業気象学 生物産業ビジネス論(一) 生物産業ビジネス論(二)	現代環境論
	英語による専門教育プログラム	Introduction to Bioindustry Eastern Hokkaido	Introduction to Bioindustry Eastern Hokkaido	Introduction to Bioindustry Eastern Hokkaido	Introduction to Bioindustry Eastern Hokkaido	Introduction to Bioindustry Eastern Hokkaido	Introduction to Bioindustry Eastern Hokkaido	Introduction to Bioindustry Eastern Hokkaido	Introduction to Bioindustry Eastern Hokkaido

※必修科目は含まれていない。ただし、選択必修科目は含まれている。

# 海洋水産学科 履修モデル <自分の目指すコースの科目を参考に履修してください>

コース		一般企業等	漁協・農業法人	漁業(漁師)	水産系関連産業	学術情報関連	公務員	教員(一般)	大学院
開講区分	概要	食品製造・加工、流通、サービス、情報関連などの分野を目指す人材の育成	漁協、農業を経営する法人・会社などへの就職を目指す人材の育成	漁業の後継(自営)または新規就漁を目指す人材の育成	水産・流通関係の会社への就職を目指す人材の育成	博物館や水族館などで働く学芸員、司書を目指す人材の育成	国家公務員、地方公務員を目指す人材の育成	中高の理科の教員を目指す	大学院進学を目指す
総合教育科目	スポーツ関係科目							スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)	
	課題別科目	特別講義(一) インターナショナル・スタディーズ(一)	特別講義(一)	特別講義(一)	特別講義(一)	特別講義(一) インターナショナル・スタディーズ(一)	特別講義(一) インターナショナル・スタディーズ(一)	特別講義(一) インターナショナル・スタディーズ(一)	
	就職準備科目	キャリアデザイン インターンシップ ビジネスマナー	キャリアデザイン インターンシップ	キャリアデザイン インターンシップ	キャリアデザイン インターンシップ	キャリアデザイン インターンシップ ビジネスマナー	キャリアデザイン	キャリアデザイン	
外国語科目	語学科目	英語関連科目	英語関連科目	英語関連科目	英語関連科目	英語関連科目	英語関連科目	英語関連科目	英語関連科目
学科基礎科目	人間関係科目	コミュニケーション学・心理学 倫理学	コミュニケーション学・心理学 倫理学	倫理学	コミュニケーション学・心理学 倫理学	コミュニケーション学・心理学 倫理学 宗教と人間	コミュニケーション学・心理学 倫理学	コミュニケーション学・心理学 倫理学 文学・芸術	倫理学
	社会関係科目	地域とビジネス 生物産業経営史	地域とビジネス 生物産業経営史	北方地域の歴史と文化	地域とビジネス 生物産業経営史	北方地域の歴史と文化	日本国憲法	日本国憲法 北方地域の歴史と文化	北方地域の歴史と文化 生物産業経営史
	自然関係科目	化学 生物学 統計学	化学 生物学 統計学	化学 生物学 統計学	化学 数学 生物学 地学	化学 数学 生物学 物理学	化学 数学 生物学 地学 統計学 物理学	化学 数学 生物学 地学 統計学 物理学	
学科専門科目	専門共通科目	バイオテクノロジー概論	バイオテクノロジー概論	バイオテクノロジー概論	バイオテクノロジー概論	バイオテクノロジー概論	バイオテクノロジー概論	バイオテクノロジー概論 スポーツの科学	バイオテクノロジー概論
	創生型科目	オホーツク学(一)	オホーツク学(一)	オホーツク学(一)	オホーツク学(一)	オホーツク学(一)	オホーツク学(一)	オホーツク学(一)	オホーツク学(一)
	専門基礎科目	海洋水産学特別講義 ウォーターフロント論 水産の法律学 水圏の環境情報学 水産利用学	海洋水産学特別講義 ウォーターフロント論 水産の法律学 水圏の環境情報学 水産経営学	海洋水産学特別講義 ウォーターフロント論 プランクトン学 水圏の環境情報学 水産利用学 水産経営学	海洋水産学特別講義 水産の法律学 水産微生物学 水圏の環境情報学 水産利用学	海棲哺乳類学 海洋水産学特別講義 ウォーターフロント論 プランクトン学 水圏の環境情報学	海洋水産学特別講義 水産の法律学 水産動物発生学 水圏の環境情報学 プランクトン学 水圏の環境情報学 水産利用学 水産経営学	海洋水産学特別講義 水産動物発生学 水圏の環境情報学 個体群生態学 水産利用学	水産動物発生学 水産微生物学 プランクトン学 水圏の環境情報学 個体群生態学
	専門コア科目	水圏生物化学 水圏資源学 魚病学 種苗生産学	氷海の生態学 水圏資源学 魚病学 藻類増養殖学 種苗生産学	氷海の生態学 水圏資源学 魚病学 藻類増養殖学 種苗生産学	水圏生物化学 水圏資源学 魚病学 基礎分子生物学 種苗生産学	氷海の生態学 基礎遺伝学 種苗生産学	水圏生物化学 氷海の生態学 水圏資源学 魚病学 基礎分子生物学 種苗生産学	水圏生物化学 氷海の生態学 水圏資源学 魚病学 藻類増養殖学 基礎分子生物学	水圏生物化学 氷海の生態学 基礎遺伝学 藻類増養殖学 基礎分子生物学
	学際領域科目	現代環境論 食品開発論 生物産業ビジネス論(一)	産業気象学 生物産業ビジネス論(一)	生物産業ビジネス論(一)	現代環境論 食品開発論 生物産業ビジネス論(一)	現代環境論 生物産業ビジネス論(一)	現代環境論 食品開発論 生物産業ビジネス論(一)	現代環境論 食品開発論	現代環境論 食品開発論

※必修科目は含まれていない。ただし、選択必修科目は含まれている。

# 食香粧化学科 履修モデル <自分の目指すコースの科目を参考に履修してください>

コース		研究・技術職	営業職	公務員	教員	大学院
開講区分	概要	食品・化粧品・香料企業において品質管理ならびに製品の製造・開発のできる人材の育成	食品・化粧品・香料企業において化学の知識を生かした技術営業ができる人材の育成	国および地方自治体が抱える食料・健康・環境問題を解決できる人材の育成	理科教諭における幅広い知識と教養を身に付けた人材の育成	大学院における高度な教育・研究に適応できる人材の育成
総合教育科目	スポーツ関係科目	スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)	スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)	スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)	スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)	スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)
	課題別科目	特別講義(一)～(四)	特別講義(一)～(四)	特別講義(一)～(四)	特別講義(一)～(四)	特別講義(一)～(四)
	就職準備科目	キャリアデザイン ビジネスマナー	キャリアデザイン ビジネスマナー インターンシップ	キャリアデザイン ビジネスマナー	キャリアデザイン ビジネスマナー	キャリアデザイン
	外国語科目	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) 科学英語	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) ビジネス英語	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) ビジネス英語	英会話(一) 英会話(二) 科学英語	英語リーディング(一) 英語リーディング(二) 科学英語
学科基礎科目	人間関係科目	倫理学	コミュニケーション学・心理学	倫理学	コミュニケーション学・心理学	倫理学
	社会関係科目	生物産業経営史	日本国憲法	日本国憲法	日本国憲法	生物産業経営史
	自然関係科目	化学 生物学	化学 生物学	化学 数学	地学 化学 生物学 物理学	化学 生物学 物理学
	専門共通科目	バイオテクノロジー概論	バイオテクノロジー概論	バイオテクノロジー概論	バイオテクノロジー概論	バイオテクノロジー概論
学科専門科目	創生型科目	オホーツク学(一)	オホーツク学(一)	オホーツク学(一)	オホーツク学(一)	オホーツク学(一)
	専門基礎科目	食香粧品理化学 食品機能学 物理化学	食香粧品理化学 食品機能学 アグリフードビジネス論	食品機能学 アグリフードビジネス論	食香粧品理化学 食品機能学 物理化学 アグリフードビジネス論	食香粧品理化学 食品機能学 物理化学
	専門コア科目	官能評価学 機器分析学 生物化学(二) 薬理毒性学	官能評価学 生物化学(二)	官能評価学 薬理毒性学	官能評価学 機器分析学 生物化学(二) 薬理毒性学	官能評価学 機器分析学 生物化学(二) 薬理毒性学
	学際領域科目	食品開発論 現代環境論	食品開発論 生物産業ビジネス論(一) 生物産業ビジネス論(二)	食品開発論 現代環境論	食品開発論 現代環境論	食品開発論 現代環境論
他学科目	科目	作物学(北方) マーケティング論(自然)	作物学(北方) マーケティング論(自然)	作物学(北方) マーケティング論(自然)	作物学(北方) マーケティング論(自然)	作物学(北方) マーケティング論(自然)

※必修科目は含まれていない。ただし、選択必修科目は含まれている。

# 自然资源経営学科 履修モデル <自分の目指すコースの科目を参考に履修してください>

コース		一般企業等(含む環境ビジネス)	生物産業(含む一次産業後継者)	公務員等団体職員	教員	大学院進学
開講区分	概要	食品、流通、観光、情報関連などの分野で、環境対策や環境ビジネスも携わることのできる人材の育成	農・林・水産業などの生物産業の分野に携わる人材及び後継者となる人材の育成	国家・地方公務員、協同組合、NPOなどにおいて、地域活性化や地域振興に携わる人材の育成	中学校(社会)、高等学校(公民)の教員を目指す学生を対象とする	大学院への進学を希望している学生を対象とする
総合教育科目	スポーツ関係科目				スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)	
	課題別科目					
	就職準備科目	キャリアデザイン インターンシップ ビジネスマナー	キャリアデザイン インターンシップ ビジネスマナー	インターンシップ ビジネスマナー	インターンシップ ビジネスマナー	キャリアデザイン インターンシップ ビジネスマナー
外国語科目	必修科目	語学関係必修科目	語学関係必修科目	語学関係必修科目	語学関係必修科目	語学関係必修科目
	選択科目	TOEIC英語(一) 英会話(一) 英会話(二) ビジネス英語	英会話(一) ビジネス英語	英語リーディング(一) 英語リーディング(二)	英語リーディング(一) 英語リーディング(二)	英語リーディング(一) 英語リーディング(二) 科学英語
学科基礎科目	人間関係科目	コミュニケーション学・心理学	コミュニケーション学・心理学	コミュニケーション学・心理学 倫理学	コミュニケーション学・心理学 倫理学	コミュニケーション学・心理学
	社会関係科目	北方地域の歴史と文化 地域とビジネス	地域とビジネス 生物産業経営史	日本国憲法 地域とビジネス	日本国憲法 北方地域の歴史と文化	地域とビジネス 生物産業経営史
	自然関係科目	数学 統計学	数学 統計学	数学 統計学	数学 統計学	数学 統計学
学科専門科目	専門共通科目		バイオテクノロジー概論			バイオテクノロジー概論
	創生型科目	オホーツク学(一)	オホーツク学(一)	オホーツク学(一)	オホーツク学(一)	オホーツク学(一)
	専門基礎科目	必修科目	学科必修科目	学科必修科目	学科必修科目	学科必修科目
		環境ビジネス論 生物資源ビジネス論	環境ビジネス論	経営統計分析 経済と法 社会と法	経済と法 社会と法	経営統計分析 生物資源ビジネス論
	専門コア科目	ビジネスモデル戦略論 ビジネス情報システム論 地域ビジネス論 地域環境政策論 環境評価論	経営分析論 地域ビジネス論 地域活性化システム論 北海道産業論 アグリフードシステム論	地域ビジネス論 地域環境政策論 地域活性化システム論 地域活性化システム論 地域産業創成学	経営分析論 地域ビジネス論 地域活性化システム論	経営分析論 ビジネス情報システム論 地域活性化システム論 北海道産業論
	専門実用科目				法律学	
他学科科目	学際領域科目	現代環境論	現代環境論 生物産業ビジネス論(一) 生物産業ビジネス論(二)	現代環境論 生物産業ビジネス論(一) 生物産業ビジネス論(二)	現代環境論	現代環境論 生物産業ビジネス論(一) 生物産業ビジネス論(二)
		森林環境科学 水圏の環境情報学 水圏資源学	作物学 水圏の環境情報学 水圏資源学	作物学 ウォーターフロント論 水産の法律学	水産の法律学 水圏の環境情報学 水圏資源学	森林環境科学 水圏の環境情報学 水圏資源学

注1) 上記の履修モデルには、総合教育科目における導入科目、課題別科目、演習科目、リメディアル教育科目は含まれていません。

注2) 卒業要件単位数を満たすには、上記の履修モデル以外にも必修・選択必修・選択科目を履修する必要があります。

注3) 教員については、所定の教職科目を履修する必要があります。